

# 2018年度 第2四半期 連結決算説明資料

< 2018年11月14日 >

**株式会社 西島製作所**

証券コード : 6363

[www.torishima.co.jp](http://www.torishima.co.jp)

**【1】 2018年度第2四半期決算説明**

【2】 中期経営計画の進捗状況

【3】 2018年度の業績見通し

## 2018年度 第2四半期決算のポイント

- 受注は、官需、民需、海外すべてで前年同期より増加。
- 単体、子会社ともに増収増益。  
とくに注力しているサービス事業が順調に進捗。
- 通期見通しに対して順調に進捗。

			前年同期比
● 受注高	—	321億円	+83億円
● 売上高	—	191億円	+40億円
● 営業利益	—	▲4億円	+4億円
● 経常利益	—	2億円	+9億円
● <small>親会社株主に帰属する</small> 四半期純利益	—	0億円	+8億円

# 2018年度第2四半期 連結決算実績（連結）



受注：国内官需は23%増、民需は微増、海外は58%増加し、全体では35%増の321億円。  
 売上：国内官需は21%増、民需は8%減、海外は49%増加し、全体では27%増の191億円。  
 利益：販管費が3億増加するものの増収で吸収し、営業利益は赤字幅を4億円縮小。  
 営業外収益で為替差益などを計上し、経常利益、純利益ともに第2四半期ベースで黒字化。

単位：億円	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減		2018年度 通期計画	進捗率
			金額	%		
受注高	238	321	+83	+34.9%	450	71.3%
売上高	151	191	+40	+26.5%	460	41.5%
売上総利益 (売上総利益率)	38 (25.1%)	46 (23.9%)	+8 (▲1.2pt)	+21.1% —	—	—
販管費	46	49	+3	+6.5%	—	—
営業利益 (営業利益率)	▲8 (▲5.3%)	▲4 (▲1.9%)	+4 (+3.4pt)	— —	20	—
営業外損益	1	4	+3	—	—	—
経常利益	▲7	2	+9	—	20	10%
特別損益	▲0	▲0	▲0	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲8	0	+8	—	14	0.3%

期末レート (1USD)

2017/3末:112.19円  
2017/9末:112.73円

2018/3末:106.24円  
2018/9末:113.57円

# 2018年度第2四半期 連結決算実績 (単体・子会社別)

## ■ 単体

単位：億円

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減	
			金額	%
売上高	117	146	+29	+24.8%
売上総利益 (売上総利益率)	21 (18.0%)	24 (16.6%)	+3 (▲1.4pt)	+14.3% —
販管費	31	33	+2	+6.5%
営業利益 (営業利益率)	▲10 (▲8.7%)	▲9 (▲6.0%)	+1 (+2.7pt)	—

- 売上高は大幅に増加し、前年同期比24.8%増。
- 売上総利益率は、相対的に利益率の低い海外案件の比率が高まっていること、国内官需の売上計上の中に利益率の低い大型案件が含まれていたことなどから、全体的に1.4ポイント低下。
- 営業利益は赤字幅を縮小、利益率も改善。

## ■ 子会社 (連結 - 単体)

単位：億円

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減	
			金額	%
	34	45	+11	+32.4%
	17 (50.0%)	22 (48.9%)	+5 (▲1.1pt)	+29.4% —
	15	16	+1	+6.7%
	2 (5.9%)	5 (11.1%)	+3 (+5.2pt)	+150.0% —

- サービス子会社を中心に、順調に進捗し、全体的に増収増益。
- とくに、アジアでのサービス事業が堅調に拡大し、シンガポールのサービス会社、タイのサービス会社を中心に寄与。

# 2018年度第2四半期 連結貸借対照表

単位：百万円

資産	2018年3月末	2018年9月末	増減
現金預金	11,474	14,367	+2,893
売上債権	26,784	19,775	▲7,009
棚卸資産	9,530	9,215	▲315
貸倒引当金	▲841	▲996	+155
流動資産計	48,556	43,934	▲4,622
固定資産計	22,615	23,465	+850
資産合計	71,171	67,400	▲3,771
負債及び純資産	2018年3月末	2018年9月末	増減
仕入債務	10,998	6,861	▲4,137
短期借入金	4,196	3,167	▲1,029
前受金	3,091	4,059	+968
製品保証引当金	722	706	▲16
工事損失引当金	1,635	1,680	+45
流動負債計	24,130	19,556	▲4,574
長期借入金	11,095	11,557	+462
固定負債計	13,023	13,759	+736
純資産計	34,017	34,084	+67
負債純資産合計	71,171	67,400	▲3,711

売上債権回収が予定通り進み、現金預金増。

債権回収は進んでいるものの、  
売上増加に伴い引当金も増加。

- 【1】 2018年度第2四半期決算説明
- 【2】 **中期経営計画の進捗状況**
- 【3】 2018年度の業績見通し



BEYOND 100 

# 中期経営計画の進捗状況



## 世界をリードする「省エネ」「安心・安全」の製品とビジネスモデル開発

### イノベーション力

- コアポンプの製品力強化／新製品導入
- IoTや3D技術を活用したサービス市場向け新システムの開発



## 外部環境の変動に影響されない強い企業体質の構築

### グローバル力

- グローバル最適地生産体制の確立(日本・中国・インドネシア・インド)



### 生産性・業務品質力

- 設備の新鋭化による生産性向上及び生産能力拡大
- プロセスイノベーションの定着化と、その継続的改善



### サービス力

- 地域カバレッジの拡大(米州・東南アジア)
- スーパーバイザーの育成、増員
- 売上に占めるサービス比率:35%以上
- サービス対象機器の拡大



## しなやかな企業インフラ(仕組み・人)の構築

### ガバナンス力

- 取締役会の実効性の向上
- 業績連動型の報酬制度の導入
- 海外含む子会社管理の充実

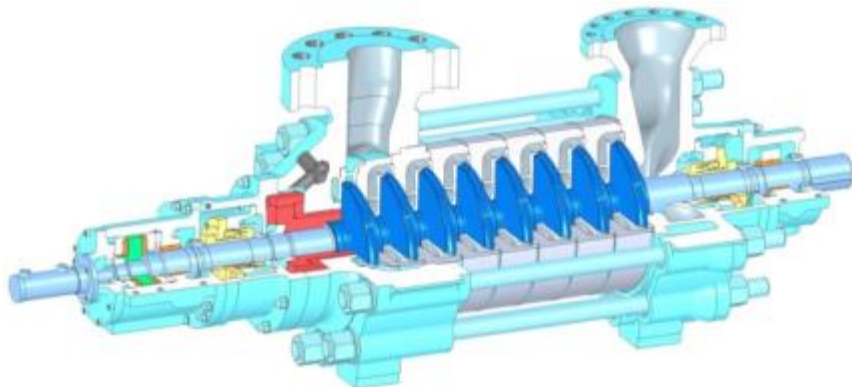


### 人材力

- 働き方改革の推進
- ダイバーシティの推進(女性・外国人が働きやすい環境の整備)
- グローバルに活躍できる人材の確保と育成



## 火力発電所向けボイラ給水ポンプ (従来機種のMHGを改良したMHGA(Advanced))



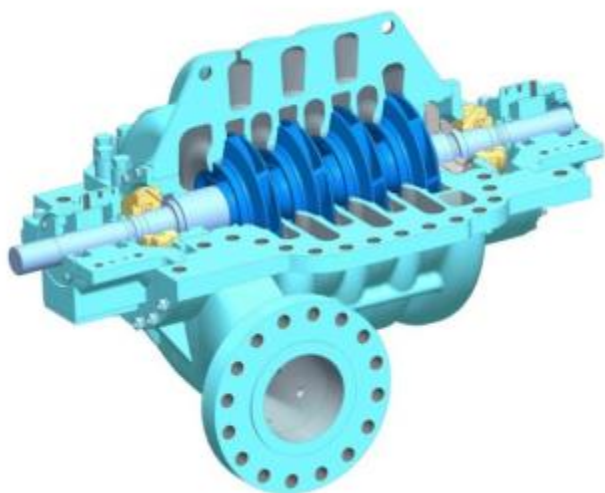
ポンプ効率アップ

急激な負荷変動に対応

振動を低減

インペラの高吸込み化

## 海水淡水化プラント向けRO高圧ポンプ(MHH)



ポンプ効率アップ

信頼性アップ

メンテナンス性アップ

# 火力発電向けボイラ給水ポンプ(MHGA)の実績

受注年度	国	受注台数	MHG受注の内MHGAの比率*
2015	日本	6	6%
2016	インドネシア	4	29%
	日本	1	
	アメリカ	8	
	カナダ	2	
	日本	2	
	アメリカ	4	
2017	インドネシア	3	28%
	ウズベキスタン	7	
	アメリカ	4	
	日本	2	
	日本	2	
	日本	2	
2018	日本	2	38%
	日本	3	
	タイ	8	
		合計60台	

\* 従来機種(MHG)から新型機種(MHGA)への移行が順調に進んでいます。





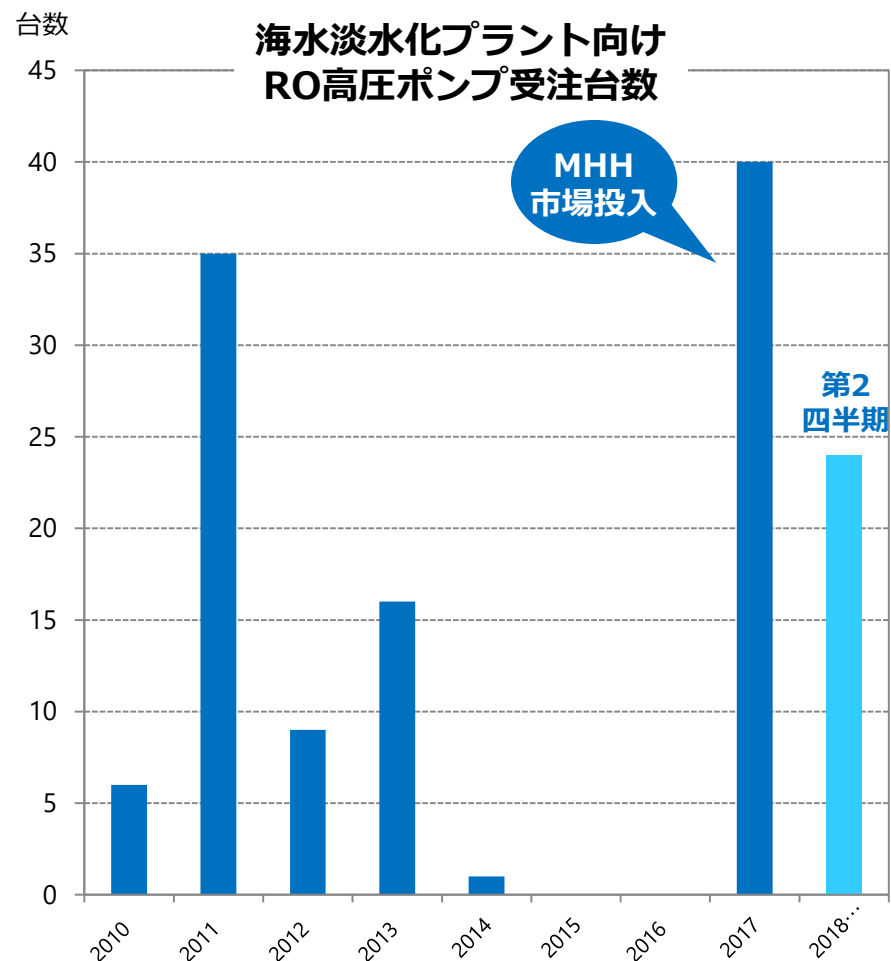
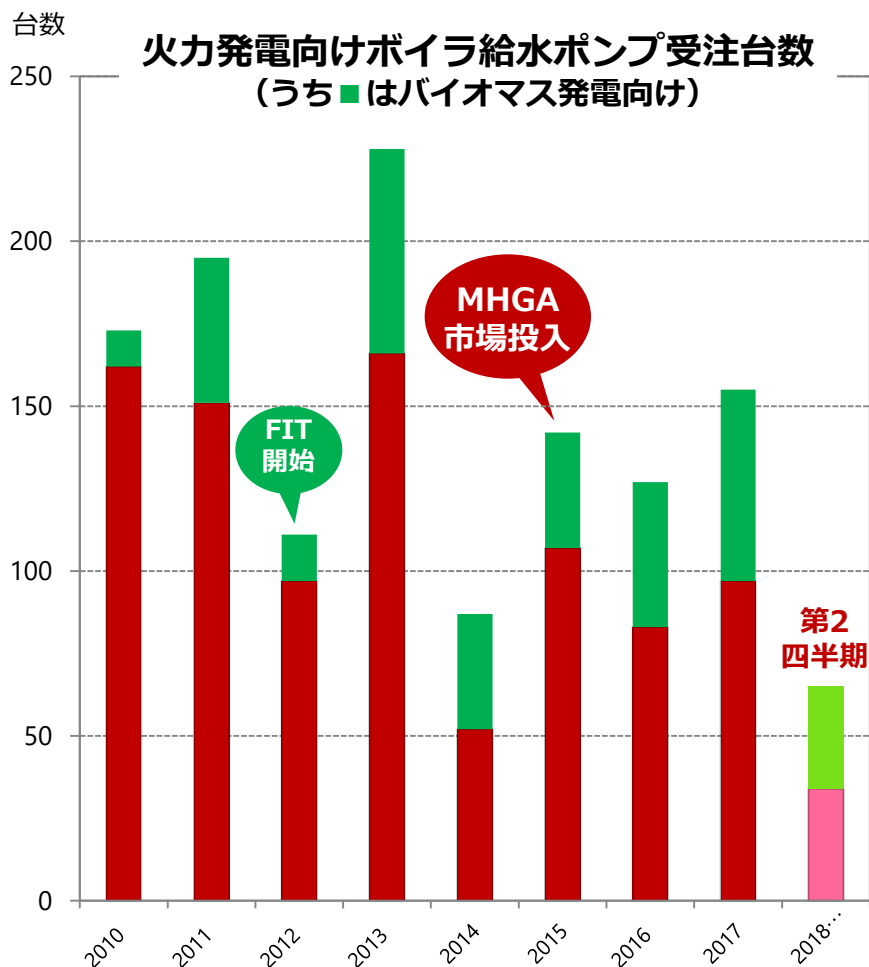
# 海水淡水化プラント向けRO高圧ポンプ (MHH/MHA) の実績

受注年	国	造水量/day	機種	受注台数
2017	サウジアラビア	250,000m <sup>3</sup>	MHH	11
	サウジアラビア	400,000m <sup>3</sup>	MHA	21
	シンガポール	137,000m <sup>3</sup>	MHH	8
2018	シンガポール	137,000m <sup>3</sup>	MHH	7
	オマーン	68,200m <sup>3</sup>	MHH	5
	サウジアラビア	210,000m <sup>3</sup>	MHH	12
				合計 <b>64</b> 台



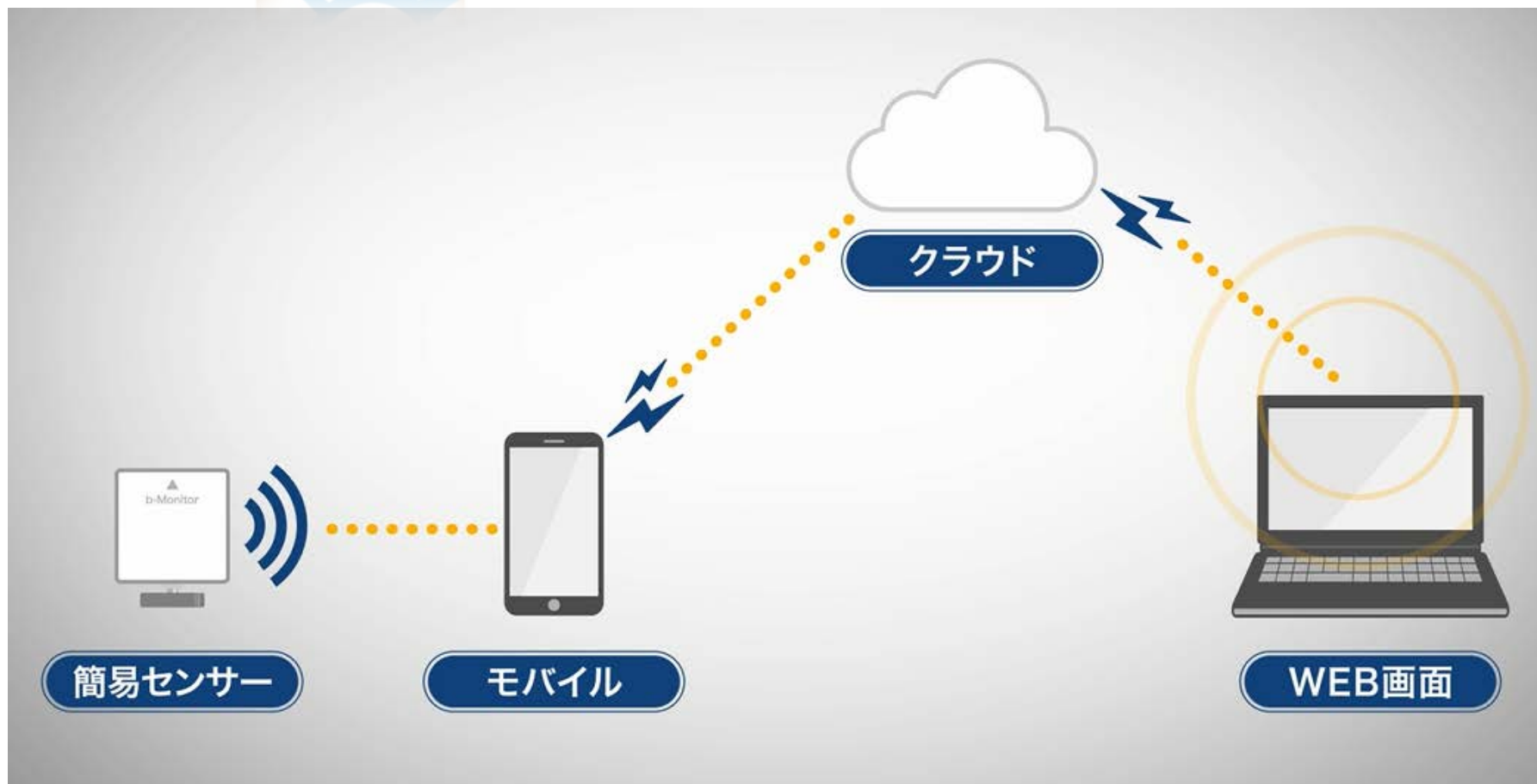
# 火力発電用ポンプと海水淡水用ポンプ

火力発電市場への逆風を受け、今後の受注の伸び悩みが予測されるなかでも、改良型ボイラ給水ポンプ（MHGA）やバイオマス発電向けボイラ給水ポンプは、安定的に受注を重ね、海水淡水化市場へも改良型RO高圧ポンプの投入で受注増大。





## TR-COM



✓ ポンプの管理、これが煩雑で……

▶ **小型センサを取り付けて、簡単にモニタリング！**

✓ 点検後のレポート作成がこれまた面倒……

▶ **レポートを自動作成、トレンド管理が効率的に！**

✓ 現場の熟練技術者が少なくなり、若手の確保も難しい……

▶ **誰でも同じ品質でオペレーション&メンテナンスが可能！**

✓ 壊れてからでは遅い、少しでも早く異常が分かれば……

▶ **早期に異常発見できるから、メンテの手間もコストも大幅削減！**

✓ IoTを導入したいけど、初期投資が高くて思いきれない……

▶ **iPhone (or iPad) 1台あればOK、導入のハードルが低い！**

✓ 膨大なデータがあっても、専門知識がないと分析できない……

▶ **アプリの簡易診断で、誰でも簡単に分析可能！**

✓ そもそも、今どき、もっと便利にできないの！！？？

**TR-COMなら、低コストで誰でも簡単に、  
日常の管理を簡素化、効率化。  
メンテナンス・設備管理の支援を行えます！**





# 日常業務をTR-COMで強力サポート

## 日常点検業務の支援

- ・点検業務の効率化
- ・レポート自動作成

## メンテナンス支援

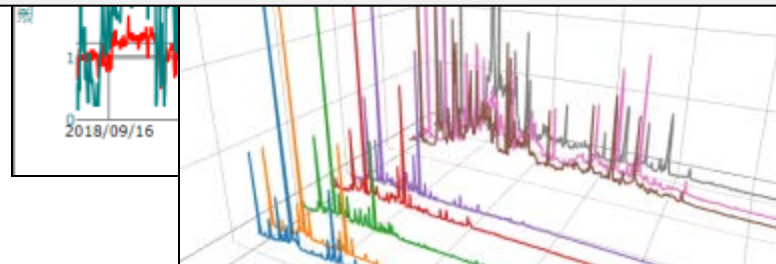
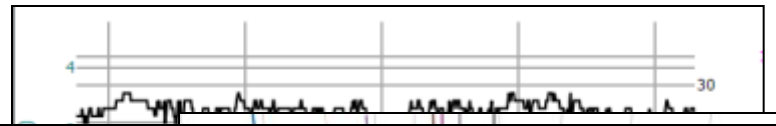
- ・機械の状態変化の把握  
トレンド、FFTの時系列データ

## 熟練技術・技能者の代替

- 誰でも同じ品質でO&M可能
- 高度な解析が可能

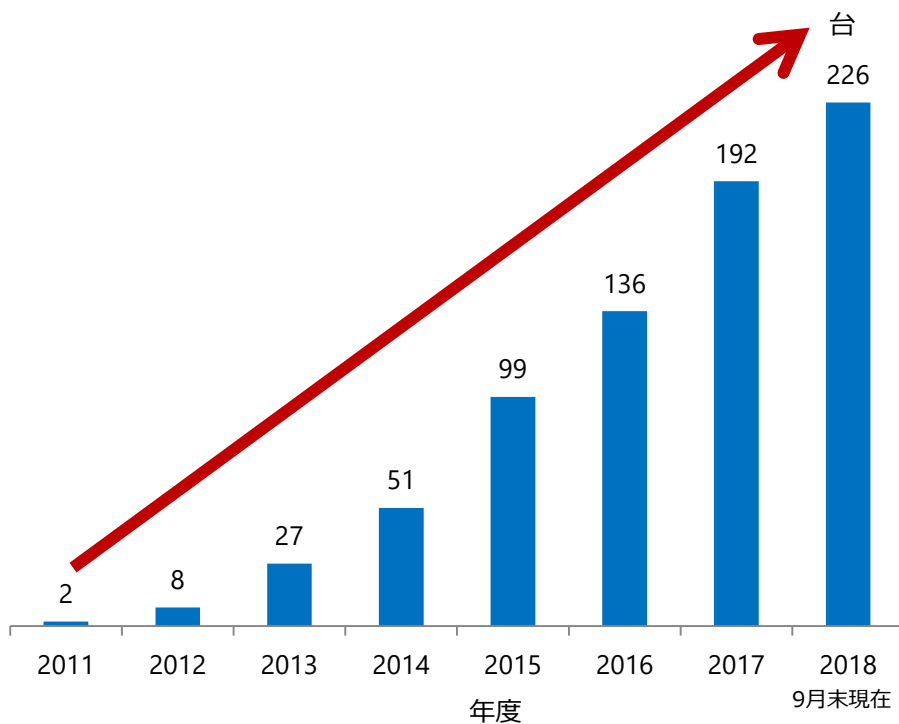
## 設備管理

- ・メンテナンス履歴の管理
- ・運転データとメンテ履歴の一元管理



受注が順調に進捗し、アジアを中心に実績を重ねています。

天津製ボイラ給水ポンプの累積受注台数



天津工場製造のボイラ給水ポンプ（マレーシア向け）

かねてより計画していたアメリカ拠点を開設。2018年度下期より本格的に営業開始

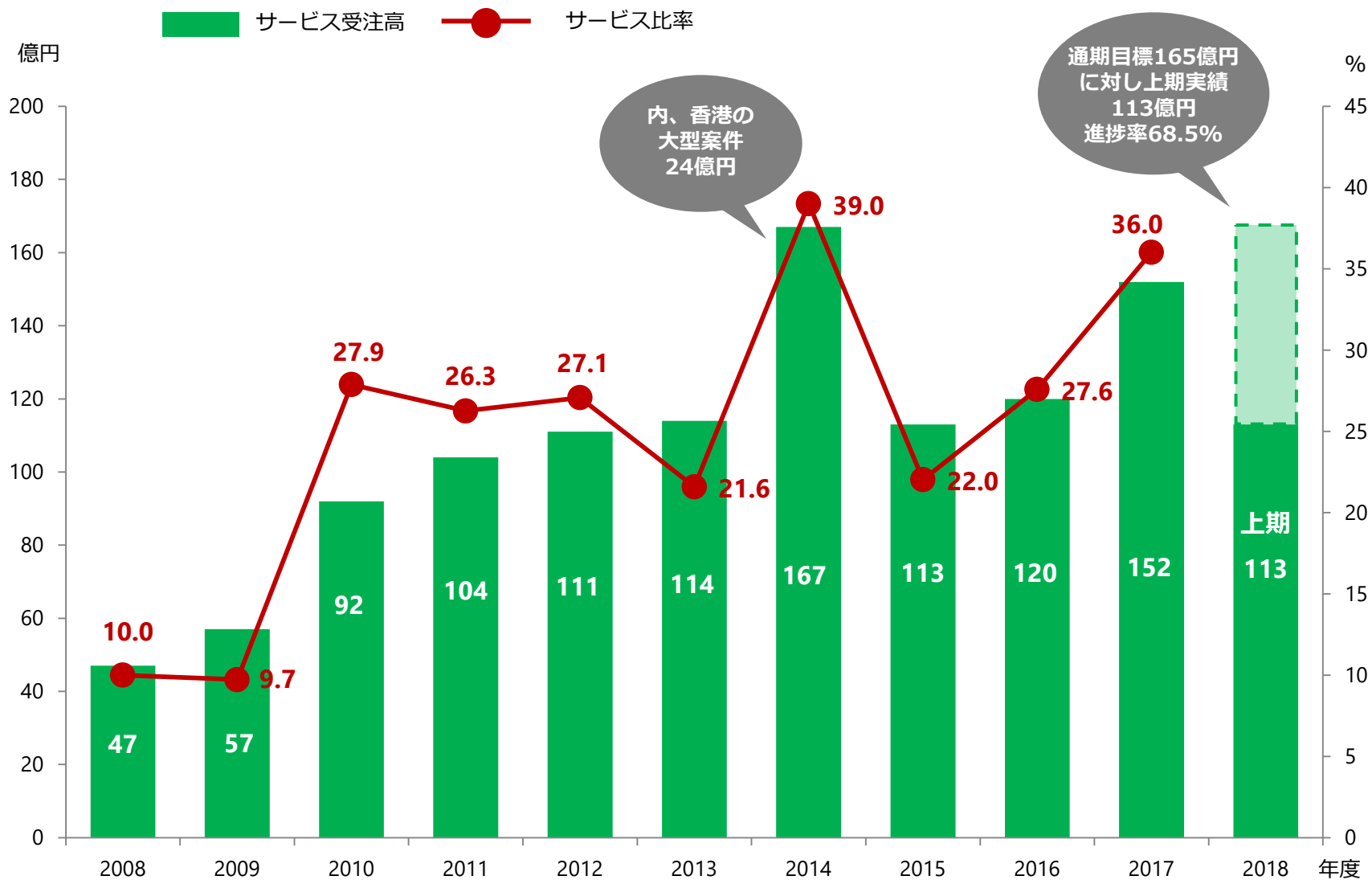
2017年度開設

2018年度開設

	社名	国	設立年度	規模※
1	Torishima Guna Engineering (TGE)	インドネシア	1999	大
2	Torishima Service Solutions (TSS)	UAE	2009	大
3	Torishima Service Solutions Europe(TSSE)	英国	2010	中
4	Torishima Service Solutions Asia (TSSA) - TSSA Philippine Office	シンガポール (フィリピン)	2012 (2017)	中
5	Torishima Pumps India (Service Division)	インド	2013	中
6	Torishima Service Solutions Saudi Arabia(TSSSA)	サウジアラビア	2016	小
7	Torishima Service Solutions Thailand (TSST)	タイ	2016	中
8	Torishima Service Solutions Formosa(TSSF)	台湾	2017	小
9	Torishima Service Solutions Malaysia Sdn. Bhd.(TSSM)	マレーシア	2017	小
10	Torishima Service Solutions of Michigan(TSSMI)	アメリカ	2018	小

※従業員数：大（90名以上）中（20名～90名）小（～19名）

# サービス事業の拡大



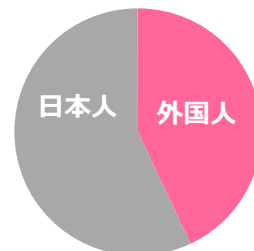
## ●外国人従業員比率の増加

トリシマの外国人比率は約40%（連結）  
グループ全体では、30国籍以上の外国人が世界中で活躍しています。  
文化や習慣、宗教の違いも当然のこととして受け入れ、人材の多様性を強味としてグローバル市場における競争力を高めています。

連結従業員数概算

	2004年4月	2018年4月	増減
日本人	850	1,150	+300
外国人	150	750	+600
合計	1,000	1,900	+900

外国人比率（2018年）



## ●子育てサポートの充実

社員の仕事と子育ての両立をサポートする企業として、厚生労働省大阪労働局の認定マーク「くるみん」を取得しています。  
企業内託児所を設けたり、産休や育休を取得しやすい環境を整えることで、トリシマでは、産後職場復帰率は100%となっています。



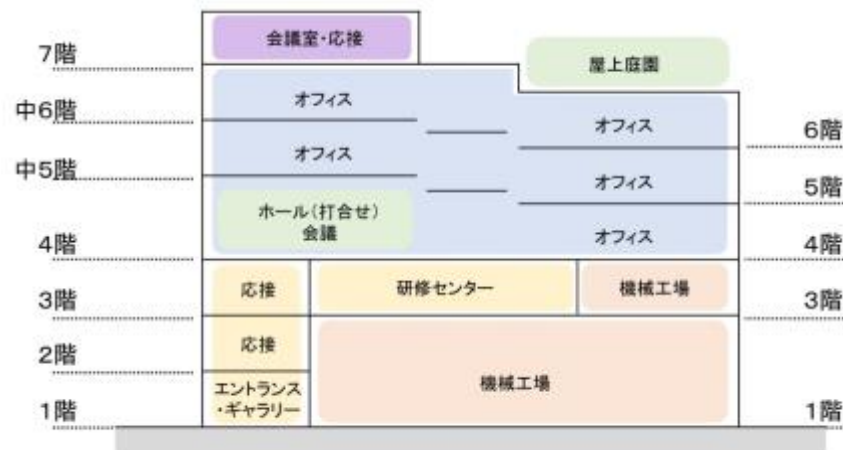
# 本社工場・ビル建替えプロジェクト

工場・オフィス一体型とすることで、営業から研究開発、設計、生産までコミュニケーションを高めるとともに、より快適な空間づくりで、モチベーションアップ、生産性の向上につなげます。

新社屋外観イメージ



新社屋フロアプラン



新設建物	着工	完成予定	投資予定額 (百万円)
型倉庫	2018年4月	2019年3月	950
本社工場・ビル	2019年9月	2021年2月	5,490



- 【1】 2018年度第2四半期決算説明
- 【2】 中期経営計画の進捗状況
- 【3】 2018年度の業績見通し

通期計画に向けて順調に進捗中。

億円

	2017年度実績	2018年度		
		上期実績	進捗率	通期計画
受注高	422	321	71.3%	450
売上高	454	191	41.5%	460
売上総利益 (売上総利益率)	110 (24.2%)	46 (23.9%)	38.0% —	121 (26.3%)
販管費	97	49	48.5%	101
営業利益 (営業利益率)	13 (2.9%)	▲4 (▲1.9%)	—	20 (4.4%)
経常利益	16	2	10%	20
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	0	0.3%	14



## ■ 単体

単位：億円	2017年 実績	2018年度	
		上期実績	通期計画
売上高	370	146	370
売上総利益 (営業総利益率)	70 (18.9%)	24 (16.6%)	77 (20.8%)
販管費	65	33	69
営業利益 (営業利益率)	4 (1.2%)	▲9 (▲6.0%)	8 (2.2%)

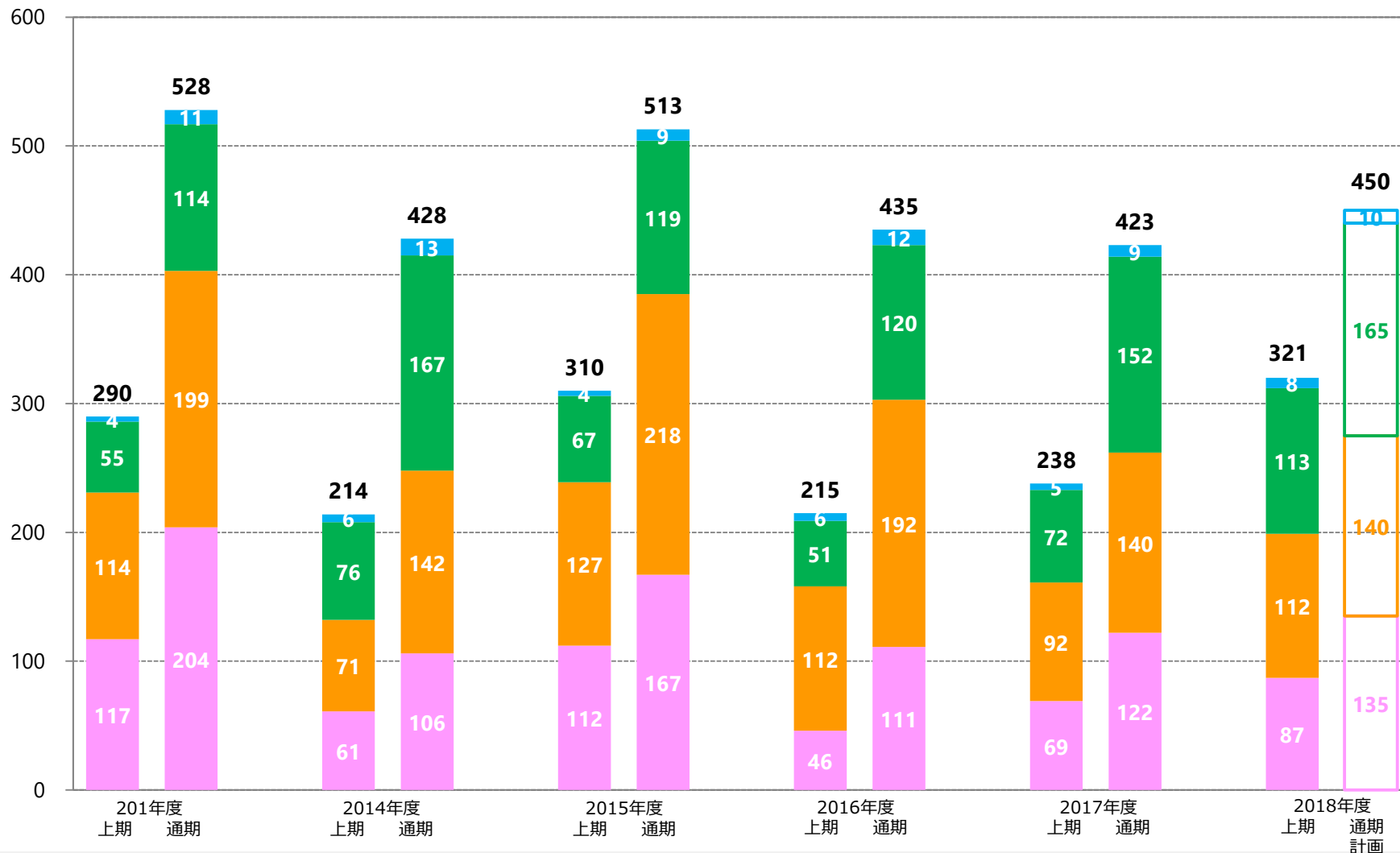
## ■ 子会社（連結－単体）

億円

2017年度 実績	2018年度	
	上期実績	通期計画
84	45	90
40 (47.4%)	22 (48.9%)	44 (48.9%)
32	16	32
8 (9.8%)	5 (11.1%)	12 (13.3%)

# 2018年度 事業領域別受注計画

■ ハイテクポンプ
 ■ プロジェクト
 ■ サービス
 ■ 新エネ



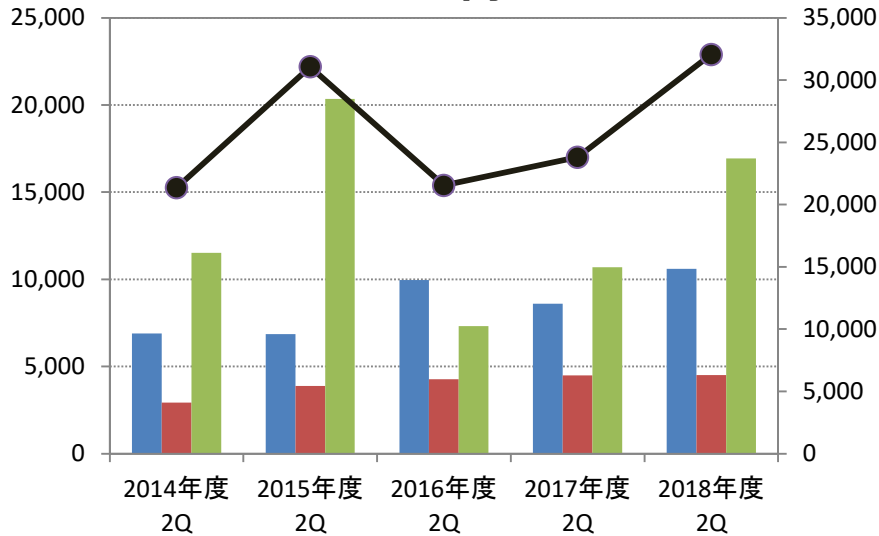
# 補足資料

百万円

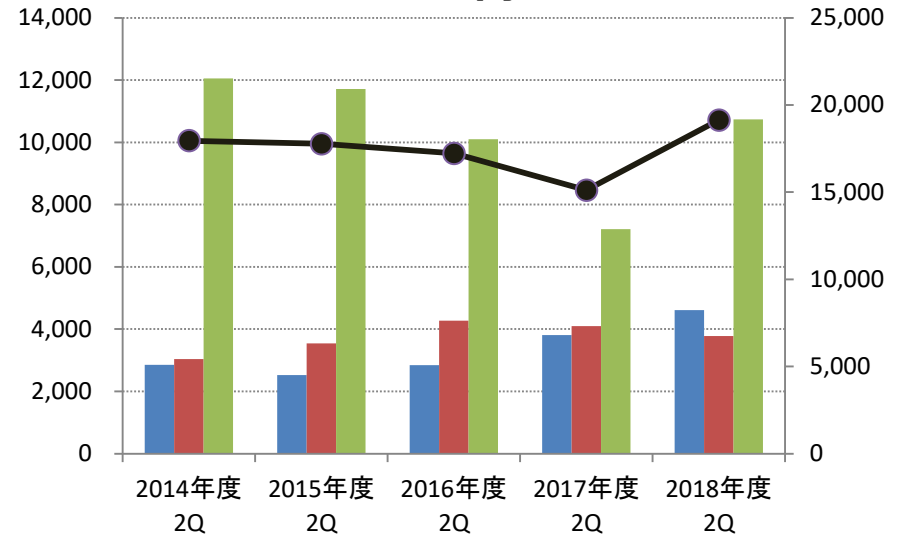
	2017年度 第2四半期			2018年度 第2四半期		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
官 需	8,609	3,805	19,592	10,603	4,614	18,071
前年増減率	▲13.5%	33.7%	▲1.1%	23.2%	21.3%	▲7.8%
民 需	4,497	4,098	5,650	4,513	3,783	6,460
前年増減率	5.5%	▲4.1%	1.1%	0.4%	▲7.7%	14.3%
海 外	10,692	7,208	31,920	16,933	10,735	33,713
前年増減率	46.1%	▲28.6%	12.7%	58.4%	48.9%	5.6%
合 計	23,799	15,112	57,164	32,050	19,133	58,245
前年増減率	10.5%	▲12.2%	6.4%	34.7%	26.6%	1.9%

# 第2四半期 受注高・売上高・受注残高の推移 (需要先別) TORISHIMA

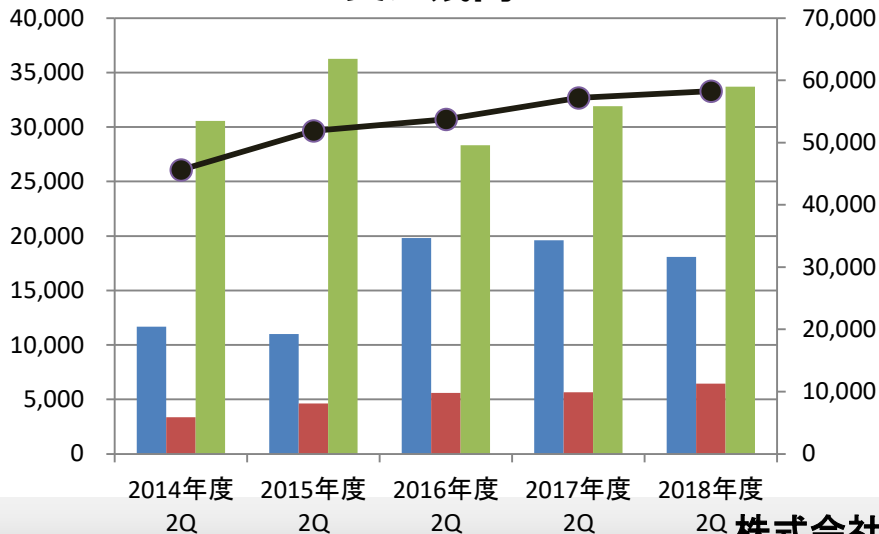
## 受注高



## 売上高



## 受注残高



左軸

■ 官需 ■ 民需 ■ 海外

右軸

● 合計額

単位：百万円

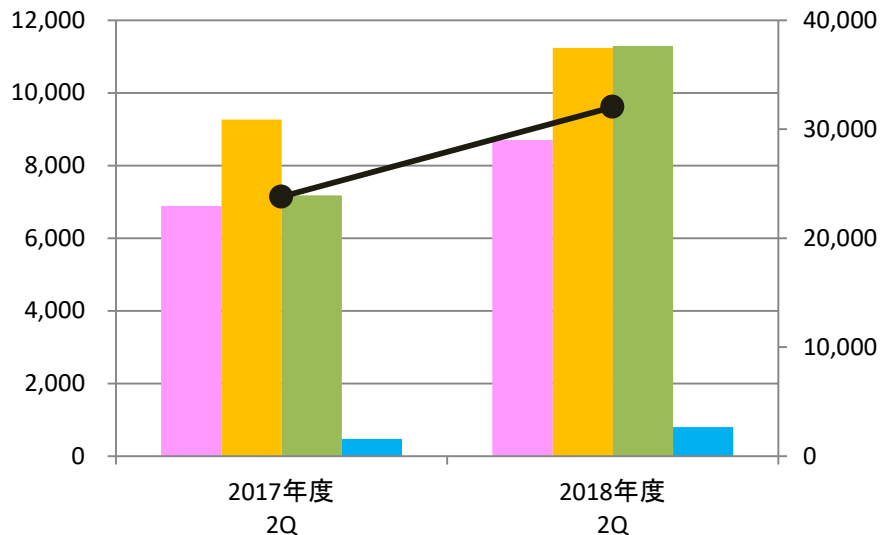
百万円

	2017年度 第2四半期			2018年度 第2四半期		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
ハイテクポンプ	6,887	4,917	16,178	8,704	6,812	17,725
前年増減率	50.7%	▲33.7%	5.9%	26.4%	38.5%	9.6%
プロジェクト	9,265	4,054	33,143	11,240	3,902	30,334
前年増減率	▲17.5%	15.0%	5.2%	21.31%	▲3.7%	▲8.5%
サービス	7,175	5,594	7,662	11,306	8,014	9,700
前年増減率	40.0%	▲5.7%	15.2%	57.6%	43.3%	26.6%
新工ネ・環境	473	548	181	800	406	486
合計	23,800	15,112	57,164	32,050	19,133	58,245
前年増減率	10.5%	▲12.2%	6.4%	34.7%	26.6%	1.9%

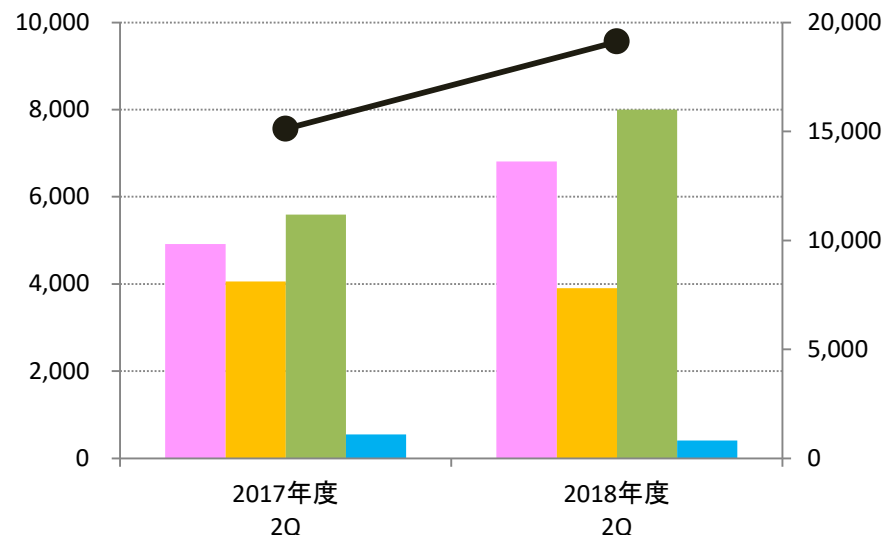
# 第2四半期 受注高・売上高・受注残高の推移

(事業領域別)

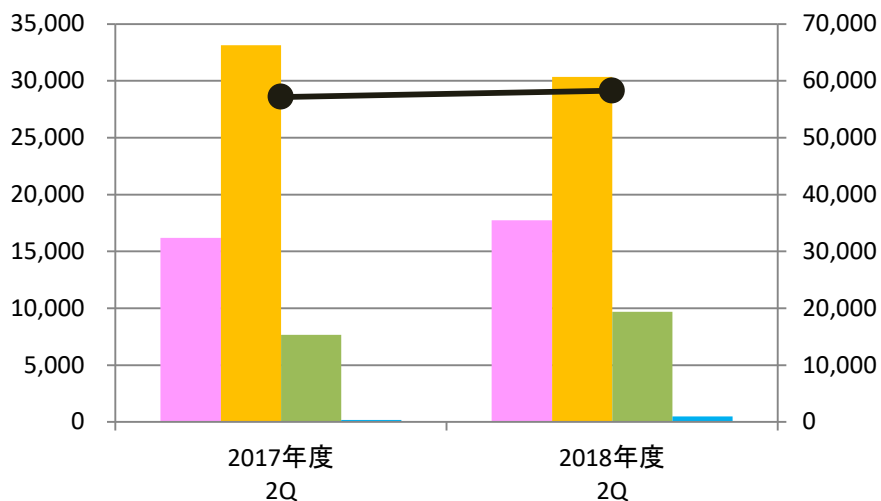
## 受注高



## 売上高



## 受注残高



左軸

- ハイテクポンプ
- プロジェクト
- サービス
- 新エネ

右軸

- 合計額

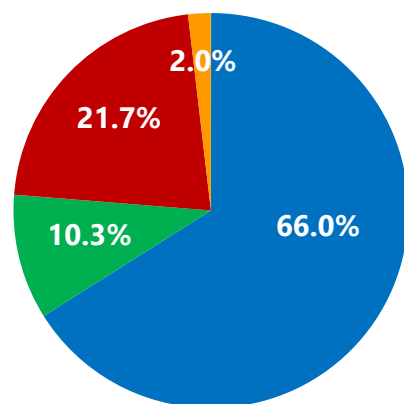
単位：百万円

億円

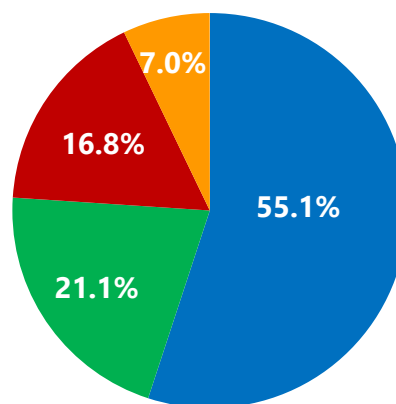
	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2016年度 第2四半期	142 (66.0%)	73 (34.0%)	22 (10.3%)	47 (21.7%)	4 (2.0%)	215
2017年度 第2四半期	131 (55.1%)	107 (44.9%)	50 (21.1%)	40 (16.8%)	17 (7.0%)	238
2018年度 第2四半期	151 (47.2%)	169 (52.8%)	94 (29.3%)	49 (15.2%)	27 (8.3%)	321

■ 日本 ■ アジア ■ 中東 ■ その他

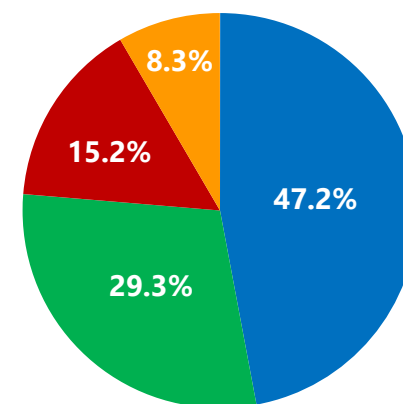
2016年度2Q



2017年度2Q



2018年度2Q



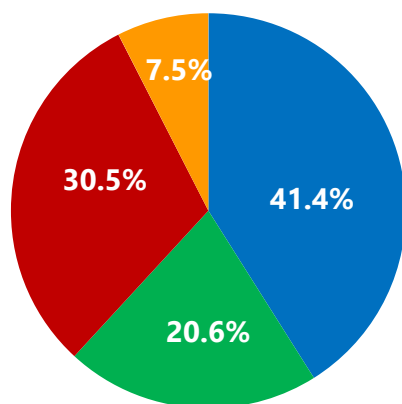


億円

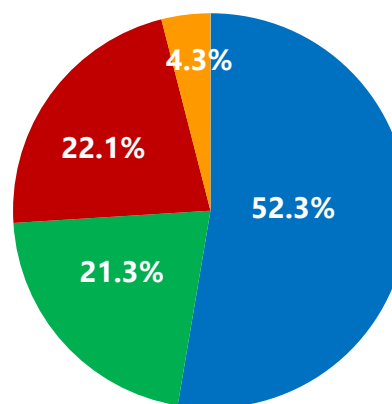
	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2016年度 第2四半期	71 (41.4%)	101 (58.6%)	36 (20.6%)	53 (30.5%)	13 (7.5%)	172
2017年度 第2四半期	79 (52.3%)	72 (47.7%)	32 (21.3%)	33 (22.1%)	6 (4.3%)	151
2018年度 第2四半期	84 (43.9%)	107 (56.1%)	41 (21.3%)	42 (22.0%)	24 (12.8%)	191

■ 日本 ■ アジア ■ 中東 ■ その他

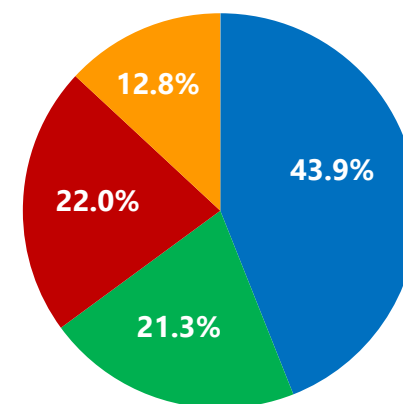
2016年度2Q



2017年度2Q



2018年度2Q



本資料の業績などに関する将来の予想、見通しなどは現時点で入手可能な情報に基づき算出したものです。

したがって、実際の業績は今後の様々な要因によって、異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

**【お問い合わせ先】**

**株式会社 西島製作所 総務部 I R 広報グループ**

**Tel : 072-695-0551**

**Email : torishima-ir@torishima.co.jp**